

(様式3)

事業所名 グループホーム風のコテージ

ユニット名 A棟・B棟

作成日: 令和 5年 11月 21日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	・救急搬送時に、日中は基本的にスタッフ付きそうになっているが付き添いが出来ないときがあった。	・契約書に日中の救急搬送の時、付き添えない場合があることを明確に記載する。	・救急搬送時にスタッフ付き添うことが基本だが、やむを得ず付き添えない場合があることを契約書に明記しご家族に説明する。	1ヶ月
2	26	・ケアプランのプランの見直し期間、有効期限の表記がない。	・ケアプランに期間を分かりやすいよう表記する。	・計画作成担当者とケアプラン係で有効期限をいつにするかを定める。用紙に明記し分かりやすくする。	1ヶ月
3	49	・居室担当の利用者さんとの個別レクができていない	・外食レクやドライブレクは実施できたがもう少し外出の機会を増やしていきたい。	・ご家族にも声をかけ利用者さんと居室担当で一緒に出掛けられる機会を作る。 ・外出が難しい利用者さんは面会室を活用しご家族にも来ていただき一緒に過ごす時間を作る。	12ヶ月
4					
5					